

令和4年度札幌市総合防災訓練 訓練項目・訓練進行等一覧表

令和4年7月19日 現在

| 訓練項目 | 参加予定機関 | 担当主任機関 | 訓練内容 |
|----------------------|---|-------------|--|
| 1 シェイクアウト訓練 | 白石区役所 ※訓練参加者全員(運営本部及び業務要員除く) | 白石区役所 | 大型ビジョンに緊急地震速報を放映後、その場で約1分間、安全行動の1-2-3(まず低く、頭を守り、動かない)をとる。 |
| 2 白石区災害対策本部設置運用訓練 | 白石区役所・白石消防署 | 白石区役所 | 白石区災害対策本部を確立するとともに、各関係機関への情報伝達、協力要請及び区本部各班への指示等の訓練を行う。 |
| 3 自主防災力向上訓練 | 地域住民、白石消防団、白石消防署、札幌国際プラザ | 白石消防署 | 同時多発する様々な災害に対し、白石消防団員が中心となり地域住民と協力し、自主防災資機材等を用いながら、救出・搬送・応急手当等に初期対応を行う訓練 |
| 4 被害状況把握・情報収集訓練 | 消防航空隊、陸上自衛隊、北海道警察 | 白石消防署 | 上空及び陸上から被災地区の被害状況を確認、収集した情報等を集約し現地合同調整所へ伝達する訓練 |
| 5 ドローンによる情報収集訓練 | 南消防署、株式会社ドリームベース | 白石消防署 | 被災地区上空にドローンを配備し、情報収集及び被害の実態把握を行う。また、スピーカーを使用した避難誘導、孤立地域への物資輸送を行い、屋外メイン会場の大型映像車により放映する。 |
| 6 現地合同調整所訓練 | 白石消防署、陸上自衛隊、北海道警察 | 白石消防署 | 自衛隊・警察・白石消防団・白石消防署の4機関が安全かつ迅速に活動するために、現場近くに現地合同調整所を設け、各種被害状況を共有し、活動範囲、活動部隊等の調整を図る訓練 |
| 7 交通規制・緊急輸送路確保訓練 | 白石区災害防止協定会、北海道警察、白石区役所 | 白石区役所 | 道路等の被害状況の調査、交通規制、緊急輸送路の障害物の除去及び復旧作業の訓練を行う。 |
| 8 孤立住民救出訓練 | 消防航空隊 | 白石消防署 | 道路が寸断され、孤立化した地域(豊平川雁来河川健康公園自由広場)に取り残された住民をヘリコプターにより救出する訓練 |
| 9 応急救護所設置・トリアージ訓練 | 白石消防署、白石消防団、医師会、札幌国際プラザ | 白石消防署 | 現場近くに応急手当及びトリアージを目的とした応急救護所を設置、地震発生に伴い発生した負傷者を搬送し、適切な処置を行う訓練 |
| 10 事前録画型訓練 | 白石区内各小学校、白石区役所 | 白石区役所 | 白石区内の小学校において、災害に備えるための訓練を実施する。訓練当日は実施風景を大型ビジョンにて放映する。 |
| 11 倒壊建物消火・救出訓練 | 白石消防署、中央消防署、厚別消防署、江別市消防本部、陸上自衛隊、北海道警察 | 白石消防署 | 関係機関が火災建物・座屈建物においてそれぞれの災害収束を目指し連携した活動を行う訓練(水力換気システムを活用) |
| 12 避難所開設・運営訓練(体験型展示) | 地域住民、危機管理局、白石区役所 | 危機管理局・白石区役所 | 避難所における行動をイメージするための展示を行うとともに、段ボールベッドの組立や簡易トイレの設置など、避難時に行う作業を体験する訓練を行う。 |
| 13 ライフライン確保訓練 | 地域住民、水道局 | 白石区役所 | 地震により水道管が損傷し、水道が使用できない事態を想定し、市民に対する応急給水訓練を実施する。 |
| 14 防災関連車両・機器・物品の展示 | 陸上自衛隊、北海道警察、北海道開発局、北海道コカ・コーポトリンク株式会社、損保ジャパン株式会社、株式会社ダイワテック、エフエムしろいし株式会社、北海道電力株式会社 | 白石区役所 | 各防災関係機関等が所有する災害対策用特殊車両及び各種資機材、防災関連物品を展示する。 |